



VENTURE FOR JAPAN

VENTURE FOR JAPANのご紹介と
ぐんまネクストジェネレーターがもたらす群馬県産業へのインパクト

一般社団法人VENTURE FOR JAPAN

法人概要

法人名	一般社団法人VENTURE FOR JAPAN
所在地	宮城県仙台市青葉区春日町9番15-404号
設立日	2022年11月8日
基金	10,000,000円
社員	小松洋介、山口英朗、(株)経営共創基盤
ボードメンバー	代表理事：小松洋介 理事：山口英朗、富山和彦、田中加陽子、的場大楽 監事：菱田哲也
従業員数	2名(副業:5名、インターン:2名)
主な事業領域	1. 日本企業の成長支援事業 2. 人材紹介事業 3. 教育研修事業

特定非営利活動法人アスヘノキボウが2018年から行っていた
VENTURE FOR JAPAN事業を引き継ぐ形でスタートする

創業メンバー



代表理事 小松洋介

株式会社リクルートを経て、東日本大震災の被災地である宮城県女川町で復興支援に関わる。その後、特定非営利活動法人アスヘノキボウを設立し、代表理事。

2014年 AERA 日本を突破する100人
2015年 日本青年会議所 人間力大賞 経済産業大臣賞
2017年 復興庁「新しい東北」復興顕彰
2017年 フォーブスジャパン ローカルイノベーター88人
2017年 日本財団 ソーシャルイノベーターなど



理事 山口英朗

システムエンジニアとして会計システムの開発に従事後、EY新日本有限責任監査法人にて、会計監査・内部統制監査・IPO支援業務等に従事。独立開業し、創業期のスタートアップの資金調達・戦略実行・業務オペレーション構築などを行う。

東北大学工学部卒、東北大学大学院工学修士
グロービス経営大学院経営学修士(MBA)、公認会計士



理事 富山和彦

ボストンコンサルティンググループ、コーポレートディレクション代表取締役を経て、2003年 産業再生機構設立時に参画しCOOに就任。解散後、2007年 経営共創基盤(IGPI)を設立し代表取締役CEO就任。2020年10月よりIGPIグループ会長。2020年日本共創プラットフォーム(JPiX)を設立し代表取締役社長就任。

IGPIグループ会長
東京大学法学部卒、スタンフォード大学経営学修士(MBA)、司法試験合格



理事 田中加陽子

Z会・ヤフー・TSUTAYAオンラインにて、戦略立案・新規事業開発、経営管理、事業部運営等に携わったのち、経営共創基盤(IGPI)参画。IGPI参画後は、情報通信・メディア業、教育産業、食品メーカー等に対する戦略策定・新規事業開発・実行支援、および戦略実行・持続的成長を目指した組織・人事制度設計、人材育成支援等に従事。

経営共創基盤 共同経営者(パートナー) / 取締役CHRO
名古屋市立大学経済学部卒
ウェールズ大学大学院経営学修士(MBA)



理事 的場大楽

経営共創基盤(IGPI)にて製造業、情報通信・メディア業、製薬業等に対する戦略策定・実行支援に従事。

経営共創基盤 マネージャー
東京大学農学部卒



監事 菱田哲也

アーサーアンダーセン(現KPMG)を経て、ジェムアソシエイツ設立。産業再生機構の設立準備に参画し、機構解散後、経営共創基盤(IGPI)を設立。

経営共創基盤 共同経営者(パートナー) / 常勤監査役、ジェムアソシエイツ代表取締役、オンリー社外取締役。エネルギー関連、地方自治関連等の委員会委員の経験多数。
東京大学法学部卒

VENTURE FOR JAPANのご紹介

VENTURE FOR JAPANとは

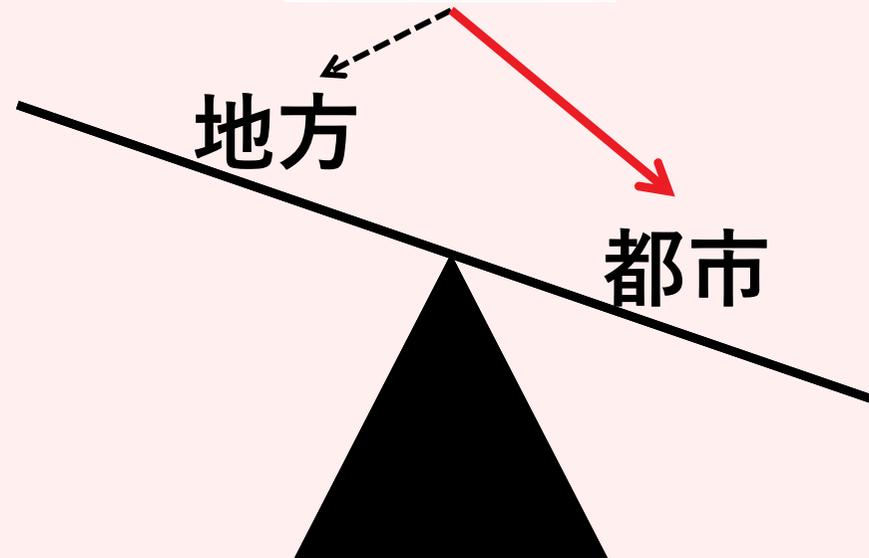
起業家志望の新卒学生・第二新卒の若者が、
地方企業の経営者直下の事業責任者として2年間限定で就職する
人材紹介サービスを提供しています。

入社から**2年間**で、 起業できるほどの**経験と実力**を。

社会を変える人になりたい。
 大志を抱く若者に必要なのは、
 いつでも起業できるほどの経験と実力「起業力」。
 そして、その起業力を最速で身につけられるのが、
 新しい働き方「STEP UP 730」です。
 主に新卒・第二新卒の若者が、
 全国各地で革新的な挑戦をしている成長企業へ
 2年間就職し、経営者直下の事業責任者として働きます。
 結果が求められる厳しいポジションで働くからこそ、
 一般的な新入社員や若手社員と比較して
 圧倒的に成長機会が得られます。
 私たちVENTURE FOR JAPANは、
 前例を恐れず果敢に挑戦する若者へ
 多くの選択肢や成長機会を提供し続けられる
 存在でありたいと考えています。

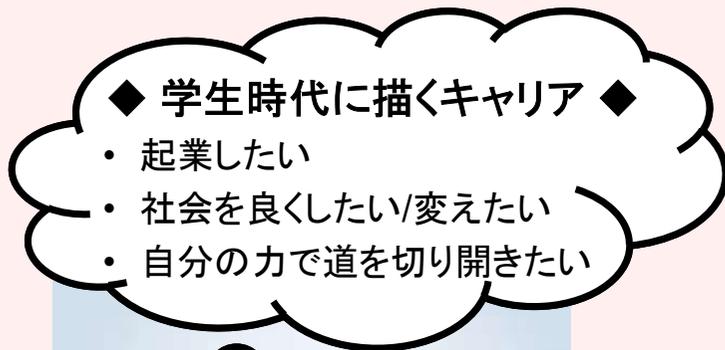
立ち上げの背景(1/4) : 地方成長企業の深刻な人材不足

近年、地方成長企業の人材不足(特に経営人材不足)が深刻化し、事業拡大の新たな一手に着手できない企業が続出している。この状況を放置すると、地方企業のレベルだけではなく、地域、そして国にとって大きなマイナスを生む。



立ち上げの背景(2/4) : Z世代が抱える就活モヤモヤ

「将来起業したい / 社会をより良くしたい / 自分の力で道を切り開きたい」というZ世代の若者が増えている。彼らは大手企業・公務員に偏重した、現在の『就職活動』という大きなシステムに違和感を持っている。

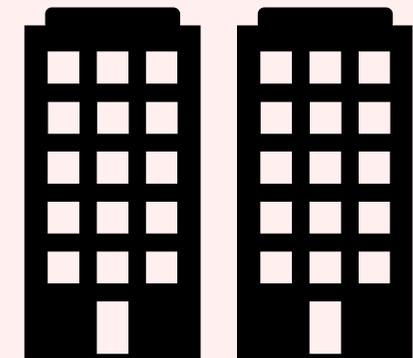


起業家志望のZ世代の
大学生や20代の若者

◆ キャリア選択 ◆

「起業」か「一般就職」しか道がないので、
「とりあえず勉強のため / 社会を知るため」

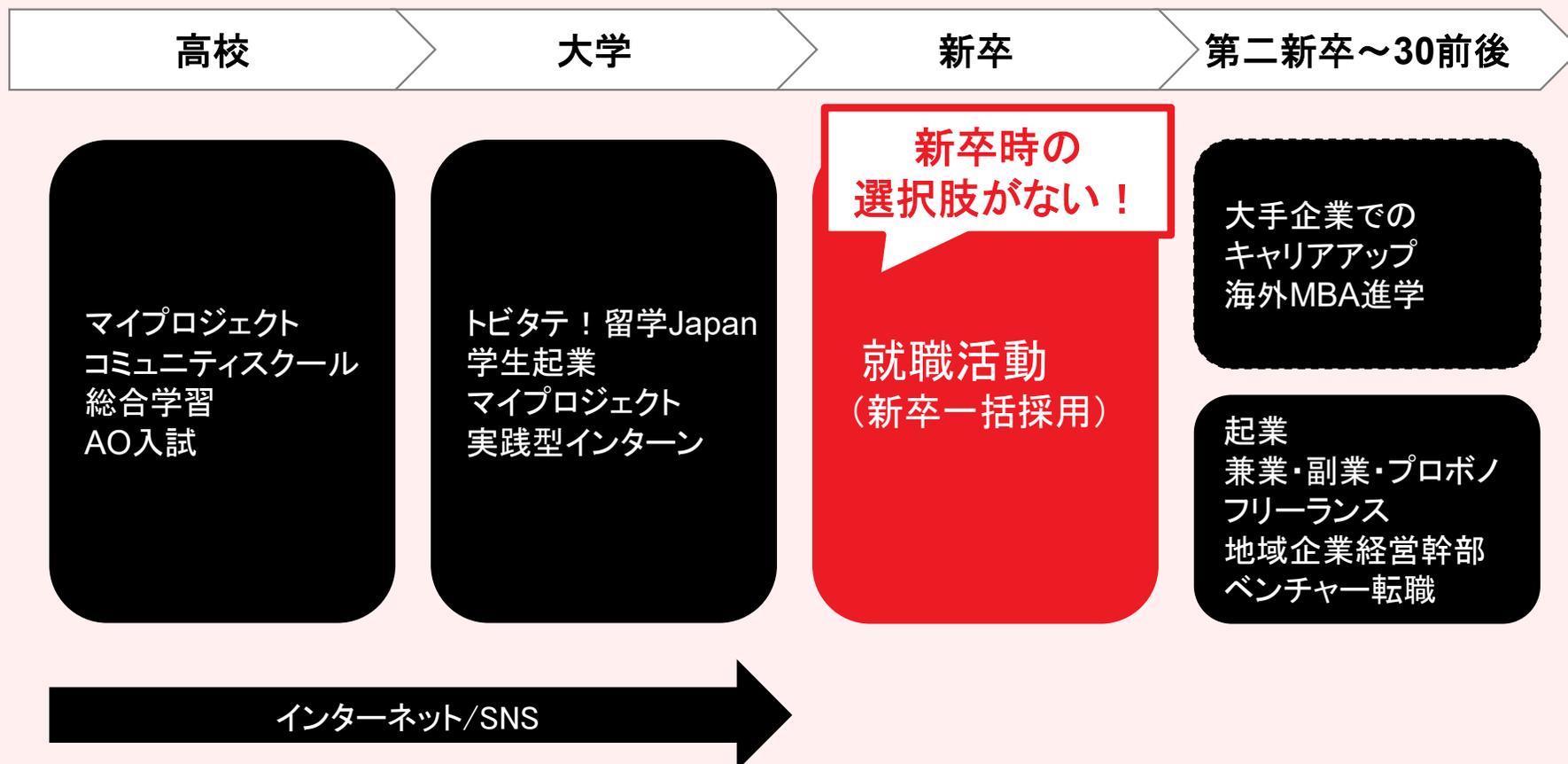
という理由で、モヤモヤしたまま就職。



企業

立ち上げの背景(3/4)：若者たちのキャリア観の変化

東日本大震災以降、若者たちのキャリア観には揺らぎが起こっており、高校・大学在学中の選択肢も確実に広がっている。一方で、それに応える大学卒業時の進路の選択肢は存在せず、新卒一括採用の一択の状況。

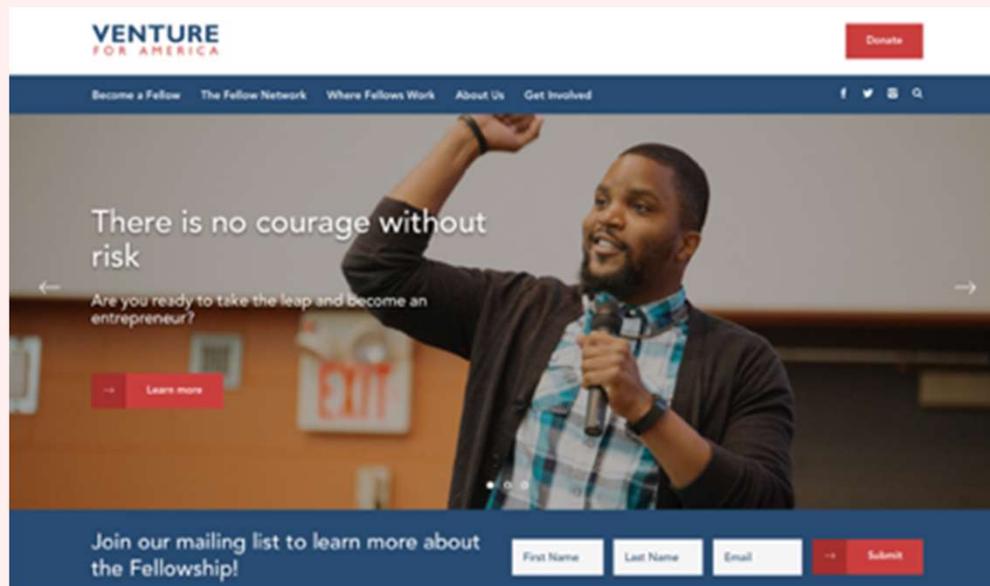


立ち上げの背景(4/4) : VENTURE FOR AMERICAとの出会い

VENTURE FOR AMERICAは、

起業を目指す優秀な新卒学生が地方企業へ経営ポストとして2年間の期間限定で就職する。

そして、「若者」と「地方企業」の成長を目指すプログラムを行なっている。



<2年後の進路>

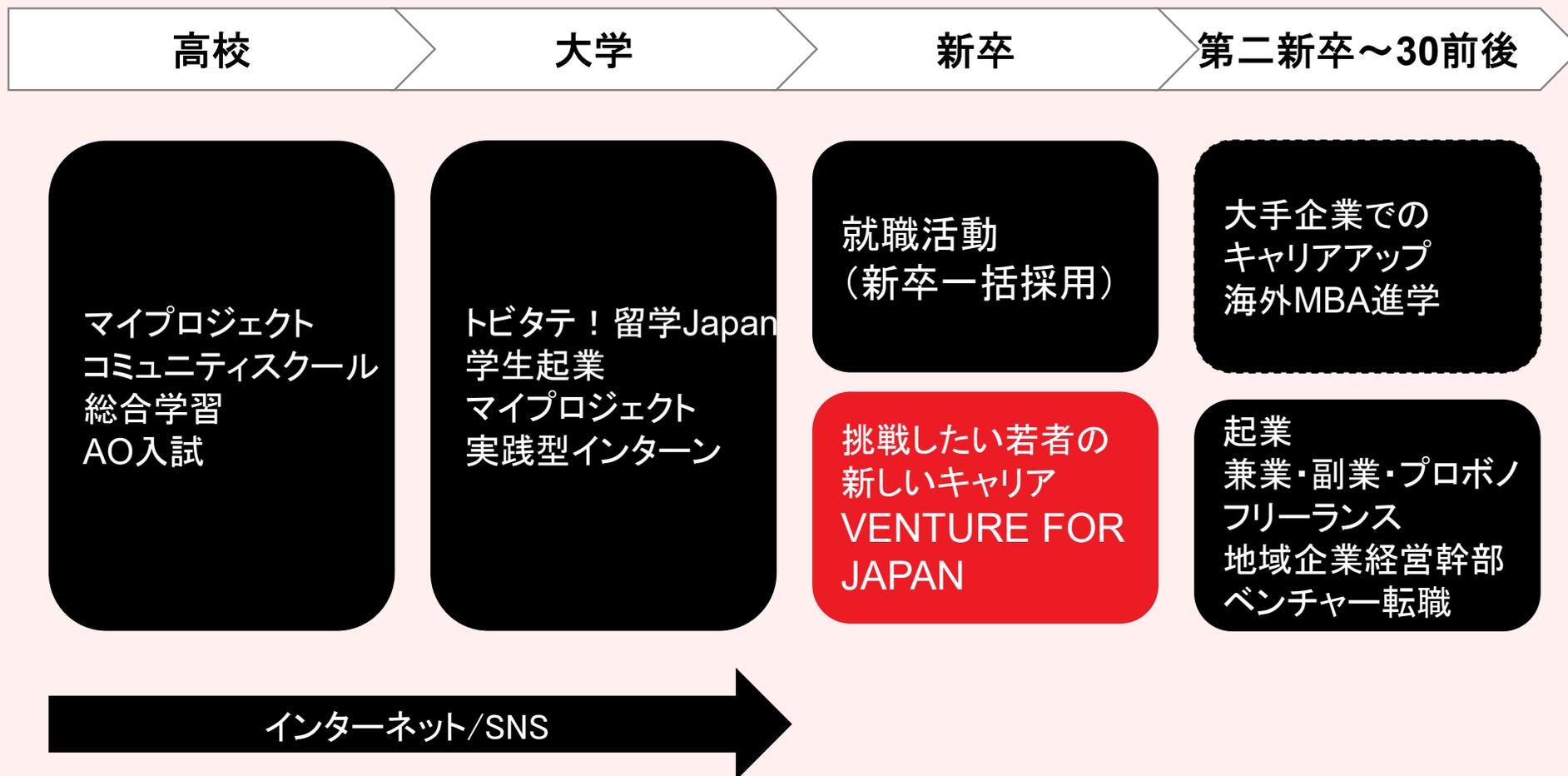
- 起業25% ※うち80%就職した地域で起業
- そのまま残る 40~50%
- 大手企業 10%
- 転職・進学 15~25%

半数以上が地域に残り、地域を離れた人も関係人口になり、地域経済発展エコシステム形成も実現している！

若者たちの「新しいキャリアの選択肢」に

「VENTURE FOR AMERICAの仕組みを使えば、若者の新たなキャリアの選択肢になる！」と確信し、

2018年にVENTURE FOR JAPANを立ち上げました。



アドバイザー / オフィシャルサポーター / スペシャルサポーター

アドバイザー
富山和彦 様

株式会社経営共創基盤
共同経営者
(パートナー)
IGPIグループ会長



アドバイザー
小城武彦 様

九州大学
ビジネス・スクール
教授



アドバイザー
山梨広一 様

マッキンゼー・
アンド・カンパニー
元シニアパートナー



アドバイザー
宮城治男 様

特定NPO法人ETIC.
創設者



アドバイザー
小泉文明 様

株式会社メルカリ
取締役President (会長)
株式会社鹿島アントラーズ
・エフ・シー
代表取締役社長



アドバイザー
安藤美冬 様

作家
コメンテーター



アドバイザー
小沼大地 様

NPO法人
クロスフィールズ
代表理事



オフィシャルサポーター
伊藤羊一 様

武蔵野大学
アントレプレナー
シップ学部
学部長



オフィシャルサポーター
楠本修二郎 様

カフェ・カンパニー
株式会社
代表取締役社長



オフィシャルサポーター
高島宏平 様

オイシックス
・ラ・大地
株式会社
代表取締役社長



オフィシャルサポーター
津田大介 様

ジャーナリスト/
メディア・
アクティビスト



オフィシャルサポーター
小西利行 様

POOL inc.
代表/
クリエイティブ
ディレクター



アドバイザー / オフィシャルサポーター / スペシャルサポーター

オフィシャルサポーター
米良はるか 様



READYFOR株式会社
代表取締役CEO

オフィシャルサポーター
新井和宏 様



株式会社eumo
代表取締役

オフィシャルサポーター
鈴木雅剛 様



株式会社
ボーダレス・ジャパン
代表取締役副社長

オフィシャルサポーター
高橋正樹 様



株式会社高政
代表取締役社長

オフィシャルサポーター
三浦崇宏 様



The Breakthrough
Company GO
代表取締役、PR/
Creative Director

オフィシャルサポーター
廣川克也 様



慶應義塾大学
湘南藤沢キャンパス
財団法人SFCフォーラム
事務局長

オフィシャルサポーター
安宅和人 様



慶應義塾大学
環境情報学部教授
ヤフー株式会社
CSO
(チーフストラテジーオフィサー)

オフィシャルサポーター
山内幸治 様



認定NPO法人ETIC.

寄付者



経営共創基盤
Industrial Growth Platform, Inc.

「VFJが志す若者・地域経済社会の共創を、IGPIは全面的に支持します」

株式会社 経営共創基盤 印
共同経営者(パートナー)・IGPIグループ会長 富山 和彦



NEVER SAY NEVER
ロート製薬

「VFJと共に未来を創る若者や地域企業、社会に貢献します!」

ロート製薬株式会社 印
代表取締役社長 杉本雅史

VENTURE FOR JAPAN事業概要

起業家志望の新卒学生・第二新卒の若者が**2年間限定で、地方のベンチャーや中小企業の経営者直下の事業担当で就職し、「若者」と「企業」そして「地方」の成長を目指す。**



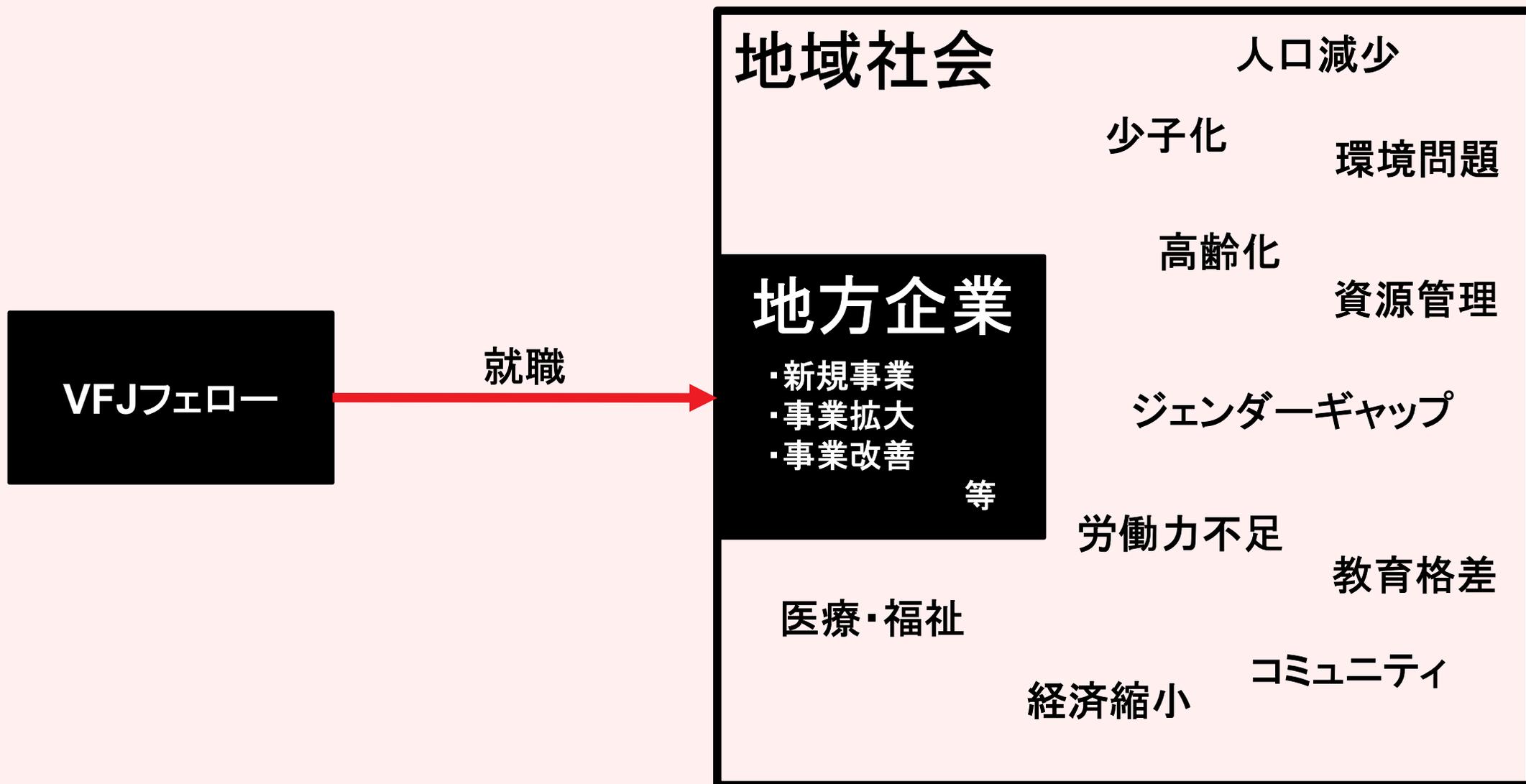
STEP UP 730

険しいからこそ、**成長**できる。
最短距離で駆け上がっていこう。

起業家を志す若者や成長意欲の高い若者と、業界をリードする地方の中小企業やベンチャー企業をマッチング。経営者直下の事業責任者など重要なポジションに就き、2年間で起業できるほどの経験と実力をつけることを目指すプログラムです。

フェローが企業と地域社会で学べる2年間

VFJフェローは地方企業では経営経験を、地域社会では社会課題を体感する2年間を過ごす。



これまでの実績：若者の紹介実績

2019～2023年の5年間で合計26名の人材を主に東北へお送りしてきましたが、
2024年4月スタートの人材は**20名前後**の参加見込みです。合計46名の挑戦者がいます。



2024年4月スタートメンバー

- 男女比率：
男性約50%,女性 約50%
- 出身大学：
弘前大学、東北大学、山形大学、
秋田国際教養大学、新潟大学、
長野県立大学、明治大学、
国際基督教大学、名古屋外国語大学、
南山大学、長崎大学他
- 就職エリア：
札幌市、秋田市、仙台市、南相馬市、
佐渡市、静岡市、浜松市、京都市、
久米島町ほか

6期生(2024卒メンバー)



2年間の研修制度も充実

力強く自走できるリーダーを育てるために半年に一度のビジネス研修、月一回のメンタリングも重ねて伴走します。



2年間の研修制度も充実

ビジネスマナーからマーケティング、財務、IT、ストレスマネジメントなど基盤となる知識やマインドを醸成

初期研修（4月1日～5日）

内容	講師	研修内容
① 事業経済性	経営共創基盤 様	業界の特性や自社の経済性を理解し、業界の収益性を規定する要因を見出し自社の儲ける仕組みを考える力を身につける。
② ロジカルシンキング/ロジカルライティング		経営について考えていく上でのCPUといえる、論理的に考える力を身につける。
③ 財務モデリング		財務三表の構造とその連動性を理解し、財務三表の作成力を身につける。
④ ラテラルシンキング	当社	問題解決のために既成概念や前提に捉われずに自由にアイデアを出す方法を学ぶ。
⑤ 人を動かすプレゼンテーション		様々な人を動かすための伝える技術を学ぶ。 会社や地域社会の構造の理解と地域コミュニケーションを円滑にとる力を身につける。
⑥ ビジネスマナーの基本を学ぶ		ビジネスにおけるマナーの基本を学ぶ。
⑦ ビジネススキル・マインド		ビジネススキルのうち、特にタイムマネジメントについて学び、さらに仕事をする上でのマインドについても学ぶ。
⑧ ITリテラシー		「IT機器やサービス」及び「それらによって得られた情報」を使いこなすためにはどのようにすれば良いか学ぶ。
⑨ キャリアデザイン		自分の将来のありたい姿、やりたいことを洗い出し、自分の将来のキャリアを描く。
⑩ ストレスマネジメント	精神科医	仕事におけるストレスをコントロールする術を身につける。
⑪ 先輩起業家セッション	先輩起業家	先輩起業家から起業に関する志や成功や失敗談を学ぶ。

中間研修（半年毎に開催）

内容	講師	研修内容
① 経営に関する講座	経営共創基盤 様	マーケティングや経営戦略の作り方など、より実践的な経営理論を学ぶ。
② 半年間の振り返り	当社	半年間の実業の振り返りを通して、今抱えている悩みや挑戦しようと思っていることなどをシェアし、互いに学びあう。
③ 先輩起業家セッション	先輩起業家	先輩起業家セッションを通して、自分の起業への指針を改めて考えてみる。

2年間の研修制度の様子



マーケティング研修（経営共創基盤様）



先輩起業家セッション
（メルカリ 取締役会長 小泉文明氏）



経営に関する講座（EGAKU）



キャリアデザイン研修

若者の活躍事例：舞台ファーム様（宮城県仙台市）



吉永圭吾氏
(岩手大学 農学部卒)

ポジション

未来戦略部

取り組み

- ・IT化推進：社内でのIT・AIを使った業務効率化全般
- ・新規PJ推進：デリバリー事業、社内販売、ラジオ企画、商品企画
- ・広報：オウンドメディアデザイン、PR動画作成、セミナー登壇
- ・学術連携：共同研究の企画・推進
(東北大学共同研究3件を推進中)

成果

- ・DX推進部を立ち上げ年間500万弱の業務効率化
- ・日本最大規模植物工場の管理システムをゼロから開発
- ・東北経済産業局主催「TOHOKU DX大賞2023」審査員特別賞受賞
- ・仙台市主催「仙台X-TECHイノベーションアワード2024」最優秀賞受賞

ぐんまネクストジェネレーターがもたらす群馬県産業へのインパクト

ぐんまネクストジェネレーターの立ち上げ

- ◆ この度、群馬県様の委託を受け、群馬銀行様・ぐんま地域共創パートナーズ様との共同事業として、VENTURE FOR GUNMA (VFG) を立ち上げました。

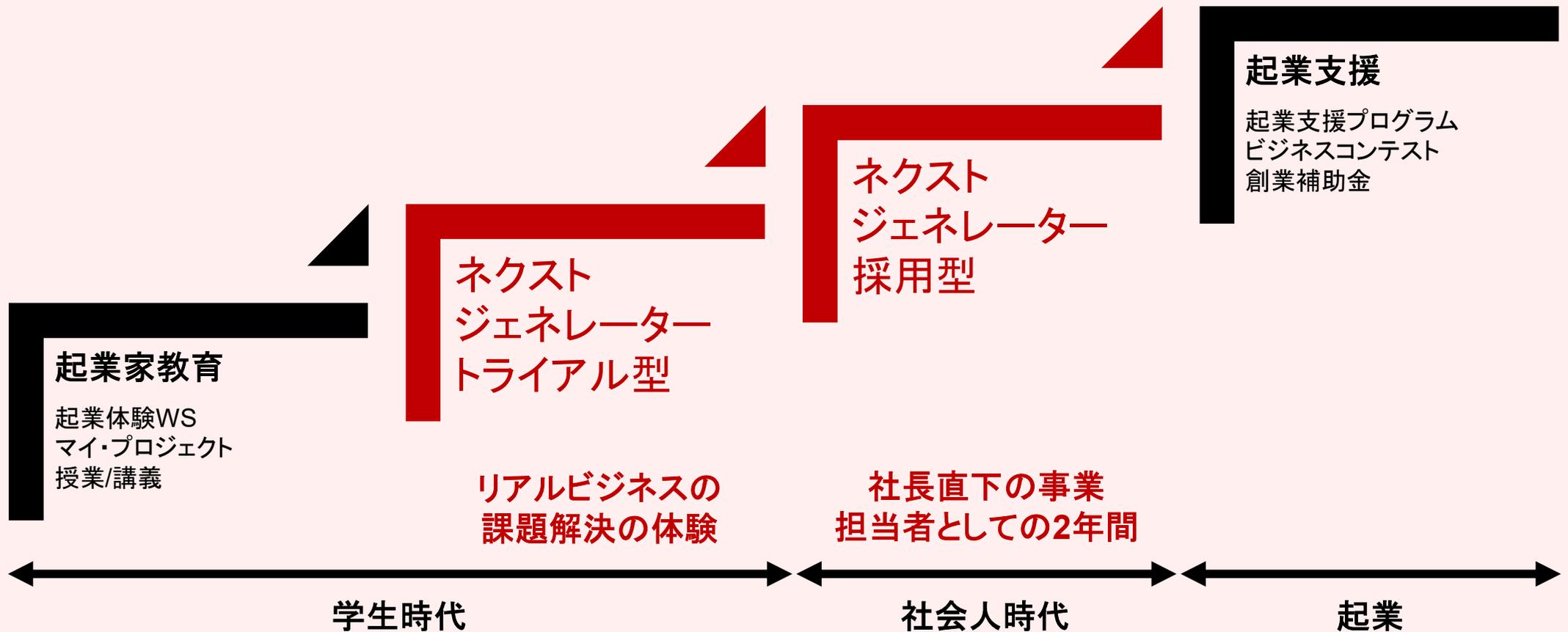


6/18に行った記者発表の様子



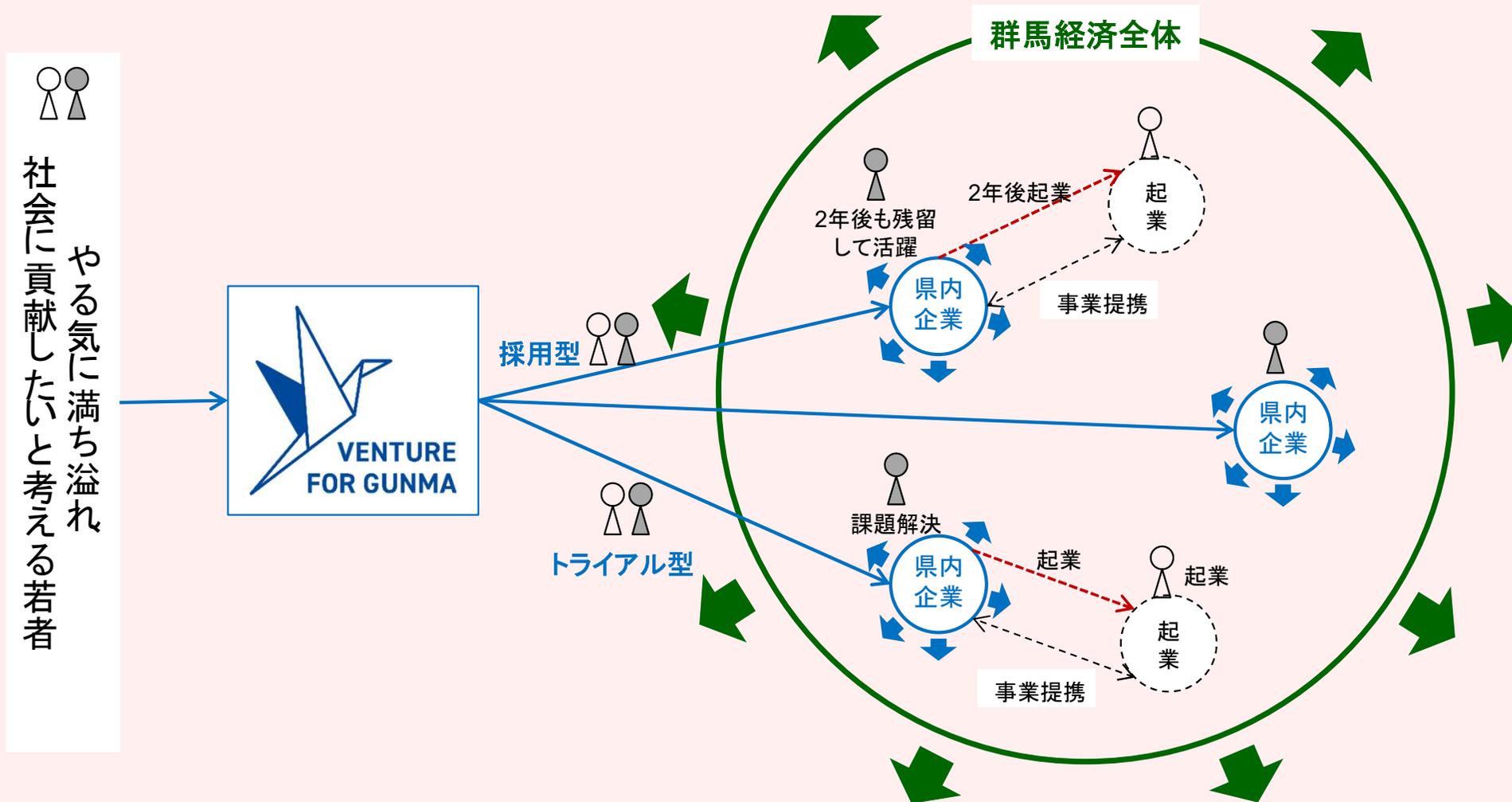
私たちのミッション①：若者への成長機会 / 新しいキャリアの提供

◆「起業家教育」と「起業支援」の間を繋ぎ、若者のポテンシャルを解放します。



私たちのミッション②：群馬県の企業様と経済への貢献

◆ VFGがお繋ぎした人材が群馬経済圏で活躍し、群馬企業と経済に貢献することを目指します。



End of Contents